

費用内訳書

課 長	係 長	照 査	設 計

令和 8年度

設計年月 令和 8年 6月

工期 令和 9年 3月15日

作 業 名	ロート弁整備（その2）（加圧施設）		
作 業 場 所	京都市北区西加茂上庄田町21-1		
	西賀茂ポンプ所		
	作 業 価 格	円	
	消費税及び		
作 業 費 金		地方消費税相当額	円

内 訳 書 （ 総 括 ）

(1 / 1)

作 業 名	ロート弁整備（その2）（加圧施設）							
費 目	工 種	種 別	単位	数 量	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
作業費								
	機械設備工							
		直接費	式	1				
		間接費	式	1				
		諸経費	式	1				
作業価格								
消費税及び 地方消費税 相当額			式	1				
作業費計								

内 訳 書

(1 / 3)

作業名	ロート弁整備（その２）（加圧施設）								
費目・種別	細 別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
作業費									
直接費									
	材料費		式	1					
	小 計								(直接材料費)
	補助材料費		式	1					
	小 計								(補助材料費)
	計								[材料費]
	労務費		式	1					
	計								[労務費]

内 訳 書

(2 / 3)

作業名	ロート弁整備（その２）（加圧施設）								
費目・種別	細 別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
	複合費		式	1					
	計								[複合費]
	直接費計								直接費
間接費									
	産業廃棄物運搬及び処分費		式	1					
	間接費計								間接費
計（請負原価）									
諸経費									
	諸経費		式	1					

内 訳 書

(3 / 3)

作業名	ロート弁整備（その２）（加圧施設）								
費目・種別	細 別	形状・寸法	単位	数 量	単 価	金 額	数量増減	金 額 増 減	摘 要
	諸経費計								諸経費
作業価格									
消費税及び 地方消費税 相当額			式	1					
作業費計									

ロート弁整備（その２）

（加圧施設）

特 記 仕 様 書

京 都 市 上 下 水 道 局

建設リサイクル法	
☐ 適用	☒ 適用外

1 共通事項

本仕様書に記載のない事項については令和 7 年 1 2 月版の「水道部施設課 作業一般仕様書（委託）」による。

なお、「水道部施設課 作業一般仕様書（委託）」は水道部施設課で配布する。

2 作業概要

本作業は、西賀茂ポンプ所にあるロート弁（送水ポンプ 1 号吐出弁）の部品交換、調整その他点検整備を行うものである。

3 作業場所

京都市北区西賀茂上庄田町 2 1 番地 1 西賀茂ポンプ所

4 完成期限

令和 9 年 3 月 1 5 日とする。

5 対象設備及び機器

名 称	1 号送水ポンプ吐出弁
製 造 者	株式会社 荏原製作所
型 式	RVM100 型
製 造 番 号	J00M008203 1/2（1 号）
口 径	φ 100 mm
製 造 年	平成 13 年（2001 年）
数 量	1 台

6 作業範囲

対象機器の分解整備などからそれらに必要な離線、結線、試運転及び調整までの一切とする。

7 作業内容

(1) ロート弁整備

ア 分解し、清掃及び整備を行う。

イ 別紙 1 に示す部品（材料）を交換する。

なお、交換部品は既設と同等品以上のものとする。

ウ 監督員立会いのうえ、試運転調整を行い正常に動作することを確認する。

エ 本作業は、現地施工で本設備に精通した高度技術者により、整備及び部品取替えを行うこと。

オ 整備に必要なグリース類の交換を行うこと。

カ ボルト類については、腐食などにより監督員が再使用不可と判断した場合は交換とすること。

なお、交換に必要な費用は受注者の負担とする。

(2) 補修塗装

作業完了後、塗装を行うこと。塗装は素地調整をした後、上塗りとしてポリウレタン樹脂塗料 1 回塗りとする。

なお、塗装色は 7. 5 B G 6 / 1. 5 (マンセル記号) とする。また、塗装範囲が広い場合や塗装色が異なる場合は全体を塗装すること。

(3) 作業手順

ア 監督員の指示に従い、整備対象機器前後の弁類を閉める（要開度確認）。

イ 整備対象機器について、所定の整備（分解、清掃、部品の取替え、組立て及び調整）を行う。

なお、組立て前に弁内の吹き洗浄を行うこと。

ウ 整備完了後、整備対象機器前後の弁類を開け（要開度確認）、弁内及び配管のエア抜きを行い、監督員立会いのうえ試運転を行い、各部の異常の有無を確認すること。

8 その他事項

(1) 契約決定後、直ちに作業順序、方法、日程などについて監督員と十分な打合せを行うこと。

(2) 作業に当たっては、施設運用に支障が起らないよう、対象設備の運転について熟知した技術者が施行すること。また、周辺の機器や設備を破損することがないよう、慎重に行うこと。

(3) 点検整備中に異常が発見された時には、監督員と十分協議のうえ、その指示に従うこと。

なお、故障のうち、受注者の責任に起因すると認められるものについては、受注者の負担において修理又は取替えを行うものとする。

(4) 作業開始時及び終了時には、監督員に連絡を行うこと。また、作業の際は、運転管理作業に支障のないようにすること。

(5) 各項目の作業を行った後は、その結果を監督員に報告すること。

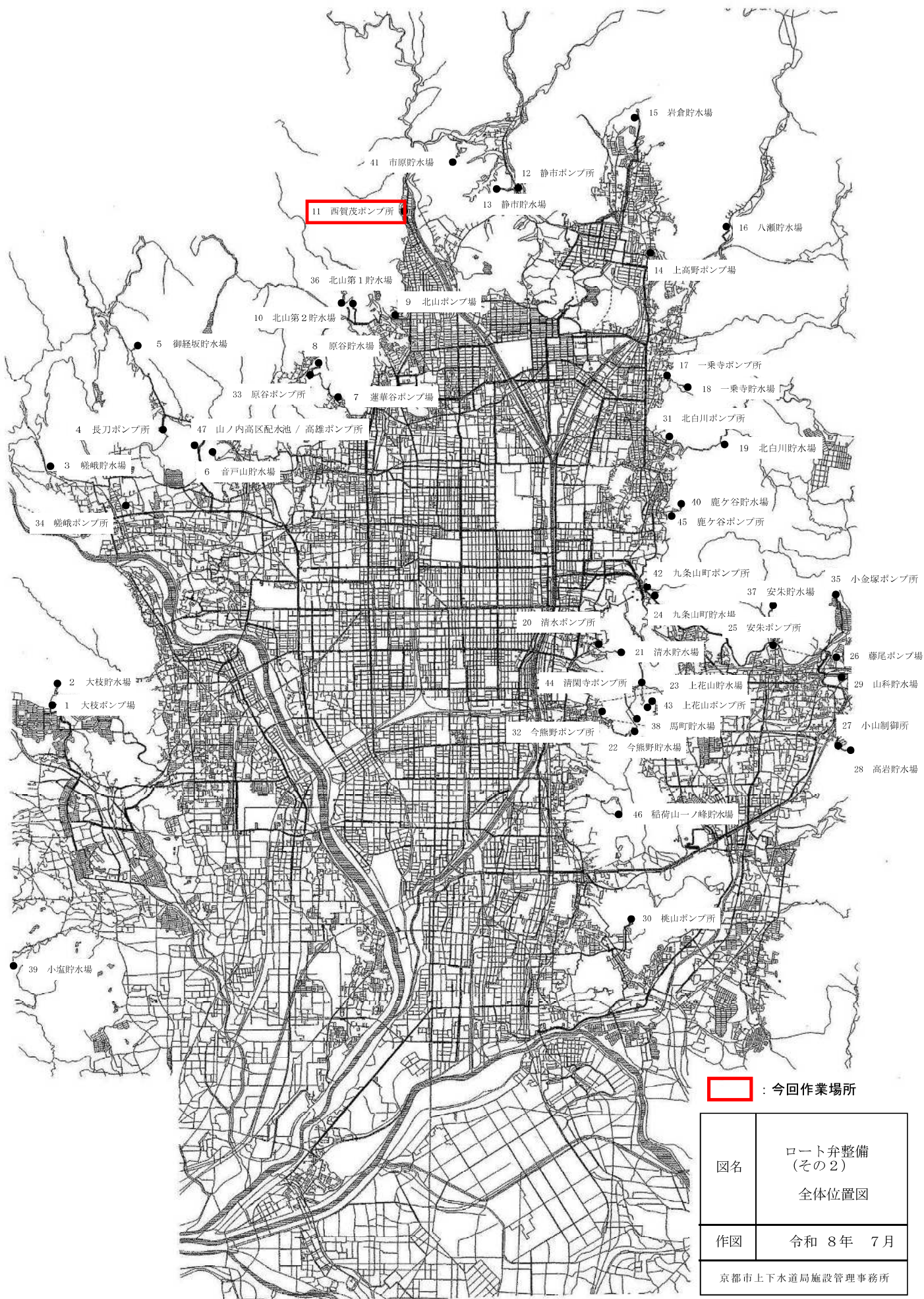
(6) 作業に必要な工具、計測機器等は、受注者が用意すること。

(7) 局所有の設備などを使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を得ること。

(8) 作業終了後、後片付け及び清掃を十分に行うこと。

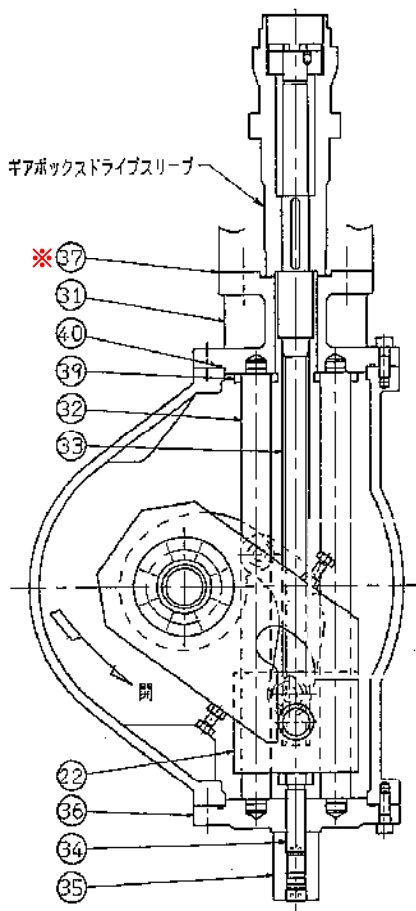
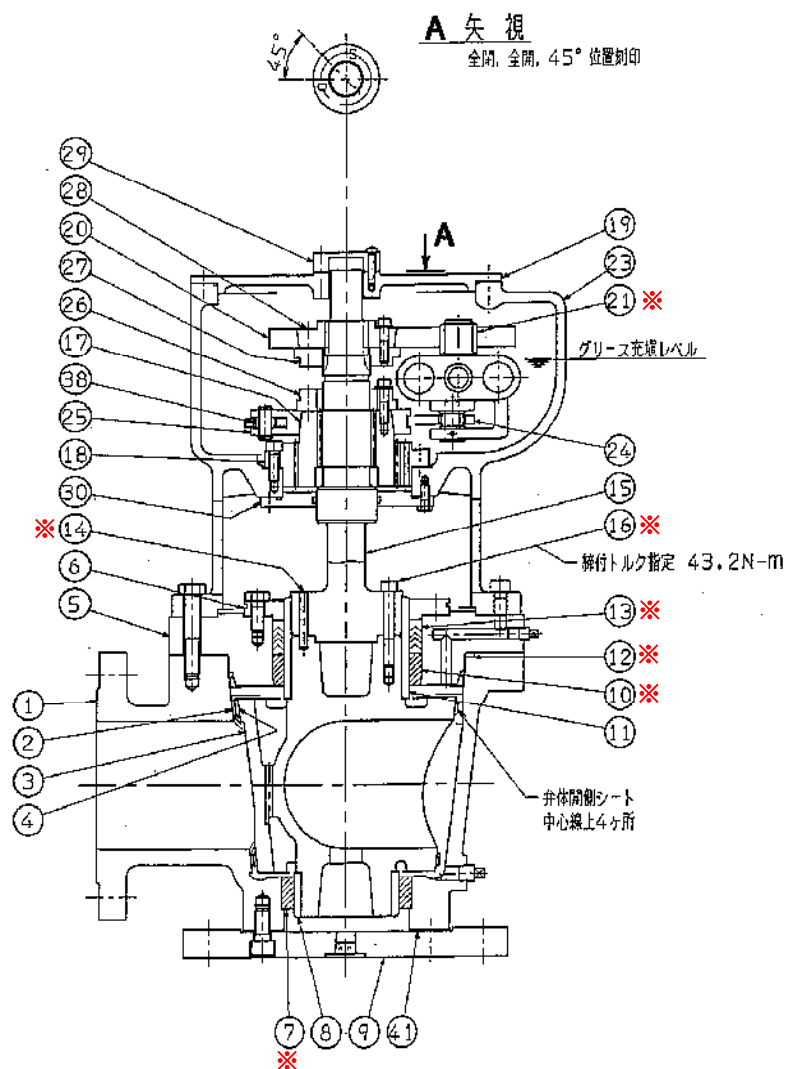
取替材料一覧（1 台分）

名 称	材質・形状寸法など	数量	単位	部品番号	備考
軸受ブッシュ（下）	オイレスメタル	1	個	7	
軸受ブッシュ（上）	オイレスメタル	1	個	1 0	
ゴムリング	ニトリルゴム	1	個	1 2	
V型パッキング	合成ゴム	1	式	1 3	
平行ピン	S K 4	2	個	1 4	
高力ボルト	S C M 4 3 5	1	式	1 6	
ローラー	S C M 4 4 0	1	個	2 1	
シートパッキン	バルカー # 1 5 0 0	1	個	3 7	



□ : 今回作業場所

図名	ロート弁整備 (その2) 全体位置図
作図	令和 8 年 7 月
京都市上下水道局施設管理事務所	



41	シートパッキン	バルカ-#1500	1	
40	リング	ニトリルゴム	2	
39	全開ストッパー	SS400	2	
38	スフェリカルベアリング		2	
※37	シートパッキン	バルカ-#1500	1	
36	ガイド受け	FC250	1	
35	ロックナット	SS400	1	
34	ストッパーボルト	SS400	1	
33	スクリュウシステム	S45C	1	
32	ガイドロッド	S45C	2	硬質クロームメッキ
31	アダプター	FC250	1	
30	下部カバー	SS400	1	
29	軸カバー	FC200	1	
28	コッププレート	SS400	1	
27	ローテータ飾付板	SS400	1	
26	リフトナット飾付板	SS400	1	
25	リフトレバー	SS400	1	
24	リンク	S45C	1	
23	ハウジング	FC250	1	
22	クロスヘッド	CAC302	1	
※21	ローラー	SCM440	1	
20	ローテータ	S50C	1	
19	ハウジングカバー	FC250	1	
18	スラストリング	FC300	1	
17	リフトナット	CAC302	1	
※16	高力ボルト	SCM435	1式	
15	メカニズムシャフト	SCM435H	1	
※14	平行ピン	SK4	2	
※13	V型パッキング	合成ゴム	1式	
※12	ゴムリング	ニトリルゴム	1	
11	弁体スリーブ(上)	SUS403	1	硬質クロームメッキ
※10	軸受プッシュ(上)	オイルス	1	特殊鋼合金+グラファイト
9	弁体下カバー	SS400	1	
8	弁体スリーブ(下)	SUS403	1	硬質クロームメッキ
※7	軸受プッシュ(下)	オイルス	1	特殊鋼合金+グラファイト
6	パッキン控え	CAC406	1	
5	弁体カバー	FC300	1	
4	弁体シート	モネルメタル	2	
3	弁体	FC300	1	
2	弁体シート	モネルメタル	2	
1	弁体	FC300	1	
番号	名称	材質	個数	備考

※は取替部品を示す

図名

ロート弁整備
(その2)
100mm電動ロートバルブ
組立図面

作図

令和8年 6月

京都市上下水道局施設管理事務所